

商工中金経営改革プログラム

「経営支援総合金融サービス事業」を展開

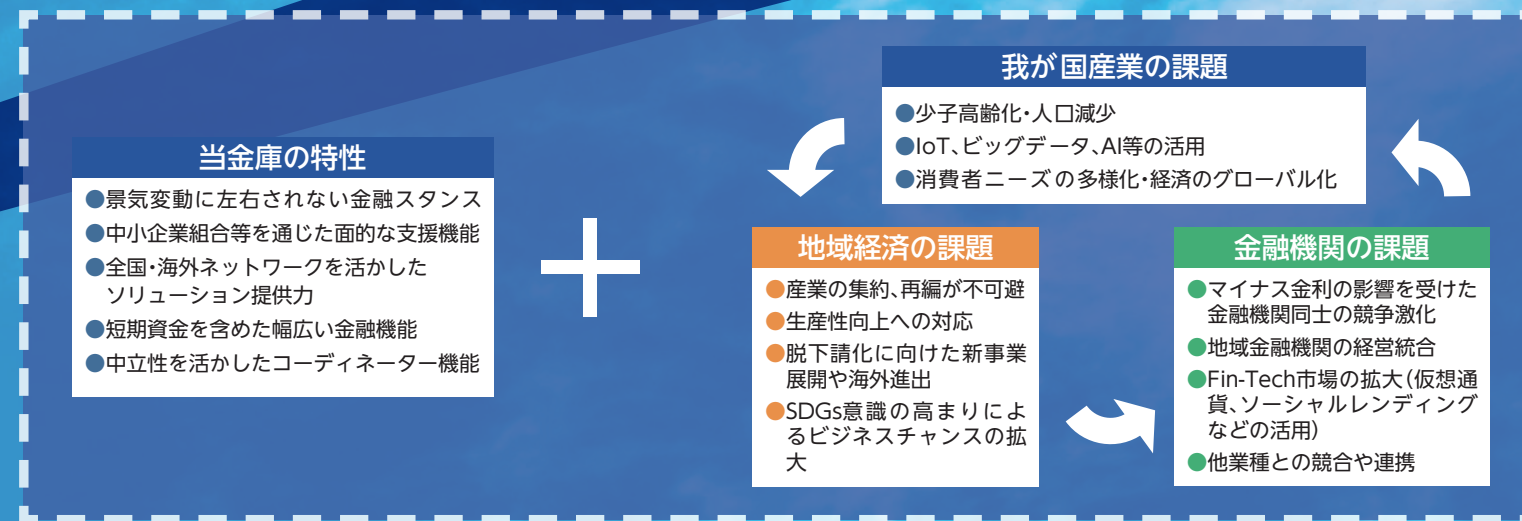
～持続可能な
ビジネスモデルの確立に向けて～

人を思う。
未来を思う。



2020年度実績

重点分野の貸出残高	主な経営指標
A 9,758億円	業務粗利益 1,054億円
B 1兆297億円	業務純益 329億円
C 2,640億円	当期純利益 87億円
D 615億円	OHR 69%
合計 2兆1,376億円	



重点分野

- A 財務構造改革支援
- B 事業再生・経営改善支援
- C 産業構造の変革への挑戦支援
- D 新産業への挑戦や創業支援

Contents

トップメッセージ	2
ビジネスモデルの 実現に向けて	4
財務ハイライト	29
適正な業務運営の仕組み	34
財務データ	61
自己資本の充実の状況等	109
報酬等に関する開示事項	174
ディレクトリー	178

ビジネスモデルを支える 仕組み

- | | | |
|------------------|-------------------------------------|---------------------------------|
| ▶ 持続可能な資金調達方法の確立 | ● 募集債の販売推進 | ● リテール預金の非対面取引推進と
キャンペーンの分散化 |
| ▶ 経営の合理化 | ● 営業窓口業務の生産性向上 | ● 店舗機能の見直し |
| | ● バックオフィス業務の見直し | ● 人員・コストの最適化 |
| ▶ 態勢の整備 | ● コンプライアンス意識の立て直し
と不正防止に向けた取組み強化 | ● 信用リスク管理の高度化 |
| | | ● 営業店業績評価の再構築 |
| | | ● 人事制度の見直し |
| | | ● 人材育成の強化 |